



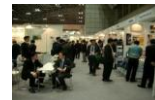
社団法人日本金型工業会（東部支部）は、楽しく仲間をつくり情報交換しながら、会員のニーズに合わせたさまざまな事業を提供します!!

例えば・・・



1. 自社をもっと多くのユーザーに知ってもらいたい・・・

→ 通常100万円近い出展費用が無料となる(正会員限定)インターモールドに出展しましょう。また1日100アクセスを超えるホームページ<http://www.jdmia.or.jp/>に登録し、さらに、工業会が無料で発行する会員証(卓上型)・web会員証を利用し自社PRをしましょう。



2. 機械が事故を起こした時の修理費が高くて困っている・・・

→ スケールメリットを活かした保険料で、工場内全ての機械設備が包括的に補償される「機械補償制度」に加入しましょう。詳細は http://www.saigusa.co.jp/kikai_hosho_00.html をご覧ください。

3. 海外に販路を拡大したい・・・

→ 金型工業会が推進する「金型ジャパンブランド」活動で、海外の商談会や展示会に参加しましょう。また海外広報用ホームページ(英文)<http://www.jdmia.or.jp/japanbrand/>に登録しましょう。



4. 受注専門は不安だ。自社で商品開発したい・・・

→ 「ジャパンブランド・デザインコンペ」で自社商品の開発にチャレンジしましょう。詳細は <http://www.jida.or.jp/sp/jbdc.html> をご覧ください。

5. 金型業界の最新動向を知りたい・・・

→ リアルタイムで金型業界の最新動向を提供する工業会メールマガジン(無料)<http://www.jdmia.or.jp/mlmagazine/> で情報を得ましょう。また「読み物満載、読みごたえのある」機関誌『金型 KANAGATA』を読みましょう。



6. 工作機械、CAD/CAMなど生産設備をもっと効率的に使いたい・・・

→ 現場の設備をより効率的に活用することを目的としたワーキンググループに参加しましょう。また年1回、150名前後が参加する技術発表の場「金型関連技術発表講演会」に参加しましょう。

7. 社員教育に役立つ資料が無くて困っている、ベテラン社員の功績をねぎらいたい・・・

→ 新入社員や若手従業員教育用の「金型技術教育マニュアル」や、金型技術習得に役立つビデオテープや書籍を利用しましょう。またベテラン社員の方の功績を、11月の「金型の日」に無料で受けられる優良従業員表彰でねぎらいましょう。

8. 懇親とともにビジネスの話ができる仲間を増やしたい・・・

→ プラスチック型、プレス型、などの型種別部会に参加しましょう。また、200名前後が参加する新年懇親会、総会に参加しましょう。さらにゴルフ好きの方は、名門コースで年6回開催するゴルフ大会に参加しましょう。

9. 自社の後継者が勉強できる場はないか・・・

→ 気鋭の若手経営者の会「天青会」に参加しましょう。詳細は<http://www.10say.jp/>をご覧ください。

入会の詳細はホームページ <http://www.jdmia.or.jp/nyukai/> をご覧ください。入会に関してわからないことがありましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。首都圏内でしたら、お伺いしてご説明します。社団法人日本金型工業会 事務局 鈴木典嗣
メール n.suzuki@jdmia.or.jp 住所 東京都文京区湯島2-33-12 金型年金会館6階 TEL 03-5688-1455 FAX 03-5688-1456